



PELLENC S.A.

Quartier Notre Dame - Route de Cavaillon
B.P. 47
84122 PERTUIS cedex
France
Tel : +33(0)4 90 09 47 00 Fax : +33(0)4 90 09 64 09
E-mail : pellenc.sa@pellenc.com
www.pellenc.com



取扱説明書原本の翻訳版

取扱説明書

Vinion ULB250



26_14-001A

キャリーケースの内容

- 1- 剪定ハサミ (ヴィニオン)
- 2- UL B250
- 3- ジョイントコード
- 4- ホルスター
- 5- リストストラップ
- 6- 砥石
- 7- マイナスドライバー
- 8- グリスチューブ
- 9- 取扱説明書
- 10- 保証書



ご使用前に本取扱説明書をよくお読みください



32_118367_A - 05/2015

目 次

まえがき	3
安全のしおり	3
工具に関する一般安全注意事項	4
バッテリー式剪定ハサミ使用に関する安全対策	5
バッテリーの使用に関連する安全対策	6
充電器の使用時の安全対策	7
バッテリーの安全注意事項	8
説明と技術的特性	9
剪定ハサミとULB250バッテリーの組合せの説明	9
切断ヘッドの説明	10
技術的特性 – 剪定ハサミ	11
技術的特性 – バッテリー	11
初めての運転	11
剪定ハサミ用ホルスターをベルトに取り付ける手順	12
ジョイントケーブルとリストストラップを適切に配置する手順	13
剪定ハサミ用ホルスターを大腿部に巻きつける手順	14
両方の工具を取り付けた場合の使用方法	16
ご使用に際してのアドバイス	16
使用方法	17
使用モード	17
光トリガー	18
モード変更	19
「機能」設定モード	20
パラメーター設定モード	21
注意事項	22
研ぎ	22
ブレードシャフトの締め具合のチェック	22
切断刃またはブレードシャフトの交換手順	23
その他のメンテナンス	25
保管について	25
トラブルシューティング	25
バッテリーの充電	26
バッテリー残量を表示するディスプレイ	27
バッテリー交換	27
保管について	27
トラブルシューティング	28
充電インジケーターおよびピープ音のメッセージ一覧表	28
保証期間および保証の除外条項	28

まえがき

お客様各位

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しくご使用する事で、長い期間を通してお客様にご満足いただける事と存じます。



環境保護

本製品は、リサイクルが可能な多くの材料で構成されています。これらに関しては、購入頂いた販売店又は、株式会社ニッカリへその後の処理を依頼してください。



本製品を廃棄する際は、居住する自治体の法則に従って廃棄してください。



安全のしおり



この取扱説明書は大切に保管してください。

本取扱説明書は大切な情報及びヴィニオン・ULB250の操作要領が記載されています。

本ユーザガイドを必ず完全に理解してください。

バッテリーを使用する前にバッテリー・充電器・バッテリーを使用する製品に関する全ての指示項目及び警告を読んでください。

- ・ULB250バッテリーは、剪定ハサミ・セリオンM12専用バッテリーです。他の機械には使用出来ません。
- ・ベレンク社及び株式会社ニッカリは、不適切な使用や目的以外の使用により発生した損害に対して当社は直接 間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。
- ・ベレンク社及び株式会社ニッカリは、純正部品以外の部品や付属品の使用により発生した損害に対して当社は直接 間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。
- ・ベレンク社及び株式会社ニッカリは、非正規の部品や付属品の使用に起因する損害について責任を負わない。
取扱説明書を通して、**注記・注意・警告**という項目があります。そこには注意や情報が記載されています。

注記には、追加情報を示し要点を明確にしたり、従うべき手順を詳細に説明しています。

注意と警告はその情報を無視したり間違った操作を行った場合に製品や人に深刻な被害を与えるかもしれない事柄を述べています。

本注意書き[㊟]は、手順や指示項目に従わなかった場合、損傷や損害が保証対象とならず、修理費用もお客様負担となります。

作業機・バッテリーに添付してある警告ラベルは、安全注意事項を喚起する為のものです。工具を使用する前に警告ラベルの位置を確認し記載事項を読んでください。

作業機・バッテリーの警告ラベルの位置を確認する《安全注意事項》を参照してください。

許可無しに、本取扱説明書のいかなる部分も再生(再現・複製・コピー)をしてはいけません。

本取扱説明書に記載されている技術特性及びイラストは情報提供が目的です。本取扱説明書は、予告なしに内容を変更する事が有ります。本取扱説明書は、工具の一部であり大切に保管してください。

安全のしおり

工具に関する一般安全注意事項



**注意：安全対策および注意事項は全てお読みください。
必要な時に備えて、安全対策および注意事項は全て保管しておいてください。**

本製品は、お子様や取扱指導を受けていない方には使用・貸出しをしないでください。また、経験・知識・安全に関する指導や事前の説明が行われないうちに、使用しないでください。

- ・ ヴィニオンはプロ用工具であり、その用途は、植物の剪定専用です。
- ・ ペレンク社及び株式会社ニッカリは、不適切な使用や目的以外の使用により発生した損害に対して当社は直接 間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。
- ・ ペレンク社及び株式会社ニッカリは、純正部品以外の部品や付属品の使用により発生した損害に対して当社は直接 間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

作業場の安全

- 1 ー作業場は清潔に保ちましょう。ちらかった場所での作業は、事故・けがの原因となります。
- 2 ー引火性・揮発性のある、ガソリン・シンナー・ガス等のある場所で使用しないでください。
- 3 ー作業中は、お子様やその他の人々を遠ざけておいてください。

電気関係の安全

- 1 ーコネクタや他の部品を、いかなる方法でも、決して改造しないでください。
- 2 ーバッテリー作業機を雨や湿気の多い場所、濡れた場所で使用しないでください。感電の恐れがあります。
- 3 ー電源コードを乱暴に扱わないでください。バッテリーを運んだり、コードを持ってコンセントより引っ張って抜かないでください。コードを高温の物、潤滑油、鋭利な先端の物を電源コードを近づけないでください。
- 4 ーコードが切れたり損傷していた場合、購入した販売店又は、株式会社ニッカリへ修理を依頼してください。
- 5 ーペーパークリップ、コイン、鍵、釘、ネジ、その他の小さな金属を作業機・バッテリーに使用しないでください。感電や短絡(ショート)をして発火する恐れがあります。
- 6 ー作業機・バッテリーを水に浸けないでください。

人々の安全

- 1 ー作業機を使用する時は、十分に気を付けて使用してください。疲れていたり、アルコールまたは薬の影響がある場合は使用しないでください。
- 2 ー作業機が予期せず始動する事態が生じないようにしてください。作業機とバッテリーを接続する時、持ち運んだりする前に、スイッチがオフの位置にあることを確認してください。
- 3 ー作業機のスイッチをオンする前に、作業機に使用する調整レンチは作業機より取り除いてください。
- 4 ー急いで行動しないこと。常に正しい姿勢と平衡を保つようにしてください。
- 5 ー適切な服装で作業を行ってください。ゆるい衣類や宝飾品を身に付けて作業を行わないようにしてください。
- 6 ー髪、衣類、手袋を可動部に近づけないようにしてください。

工具の使用とメンテナンス

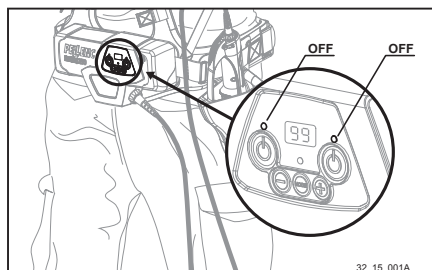
- 1ー工具に無理な力を掛けないこと。仕事内容に適した工具を使用すること。
- 2ースイッチのオン・オフ切替えができない場合、作業機を使用しないでください。直ちにご購入の販売店又は、株式会社ニッカリへご相談ください。
- 3ー調整や付属品の変更を行う場合、作業機からバッテリーを外してください。
- 4ー保管時には、お子様や取扱指導を受けていない方には操作されないように保管をしてください。
- 5ー作業機整備指示に従ってください。可動部の位置合わせ不良や詰まり、破断部、または作業機の運転に影響を与え得るその他の状態がないかをチェックしてください。破損していた場合、早急に作業機を修理してください。
- 6ー切断刃・受刃を、汚れのない鋭利な状態に保ってください
- 7ー作業条件と、行われる作業を考慮に入れ、本指示に従って工具、付属品、切断刃などを使用してください。

メンテナンス及び修理

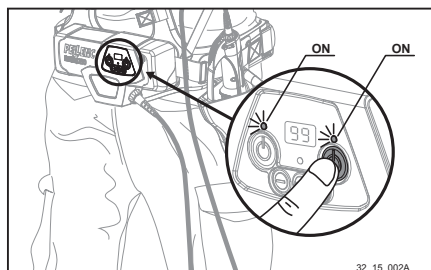
メンテナンス・修理は、必ずお買い求めの販売店又は株式会社ニッカリにお申し付けください。メンテナンス・修理の知識・技術が無い場合、十分な性能を発揮しません。又、事故・けがの原因となります。

バッテリー式剪定ハサミ使用に関する安全対策

- 1ーコネクタや他の部品を、いかなる方法でも、決して改造しないでください。
- 2ー工具の適正な取扱い、運転、メンテナンス、始動、停止に関する指示をよく読むこと。工具に関する全ての制御と適正使用を理解すること。不適切な使用をすると事故・けがの原因になります。
- 3ー剪定ハサミを使用しない時は常に、電池のスイッチをオフにしてください（両方のLEDランプが消灯しています）。
- 4ー剪定ハサミを始動する前は、切断刃がどの物体にも接触していないことを確認してください。
- 5ー破損、設定の誤り、または組立の不備があった場合は、決して剪定ハサミを使用しないでください。
- 6ー決して、安全装置を取り除いたり無効にしたりしないこと。安全装置が不良の場合、安全装置を修理してください。
- 7ーバッテリーのディスプレイの左と右の赤色と緑色のLEDランプが消灯を確認しないまま、決して剪定ハサミのジョイントケーブルを抜かないでください。
- 8ージョイントケーブルからぶら下げる形で、決して剪定ハサミを持ち運ばないでください。
- 9ー剪定ハサミを分解しないでください。
- 10ー大きすぎる木片や、木以外の材料を切断しないでください。



・図1：電池オフ状態
(2つのLEDランプは消灯しています。)



・図2：電池オン状態
(赤のLEDランプと緑のLEDランプが点灯しています。)

バッテリーの使用に関連する安全対策

- 1ーバッテリーユニットを使用しない場合、2つの端子をつなぐ危険性のあるペーパークリップ、コイン、鍵、釘、ネジ、その他の金属から離して保管してください。バッテリーの端子間を短絡（ショート）させると、火事の原因になります。
- 2ーバッテリーは、お子様の手の届かない場所で、不燃性サポートの上に保管してください。
- 3ーバッテリーの冷却サイクルを妨害しないでください。
- 4ーバッテリーを熱源（60℃以上）の近くで使用したり、近くに放置したりすることは避けてください。
- 5ーバッテリーを強力な直射日光の下に放置しないでください。
- 6ーバッテリーを電磁波や高圧に曝さないでください。
- 7ーバッテリーを水に浸さないでください。
- 8ーバッテリーは、乾燥した、換気の良い、室温10℃～25℃の部屋で、充電してください。
- 9ーバッテリーを10日間使用しない場合、自動的に放電され保管状態になります。放電中、バッテリーは暖かくなります
- 10ー時間とともに、お客様のバッテリーは消耗します。もし初期の連続作動時間の半分に到達したら、交換してください。
- 11ーバッテリーは55℃以上の温度で1週間以上放置されると、容量が1～4%減少します。
- 12ー充電場所には使用可能な等級Dの電気消火器（金属火災用）を設置をお願いいたします。
- 13ー工具全体またはバッテリーを空輸等で搬送しなければならない場合、適用規格に準拠してください。
※輸送会社・航空会社にご相談ください。バッテリーはUN3091、等級9のパッケージンググループ2に分類されます。
- 14ーベレンク純正バッテリー以外のバッテリーを使用することは危険です。（重症を負うリスクが発生します。）異なるバッテリーが使用された場合、当社は、その結果に対して、責任は負わないものとします。
- 15ーバッテリーを搬送する時は適切なケースに入れ、いかなる衝撃からも保護するようにしてください。
- 16ーバッテリーから煙が出ている疑いがある場合、充電又は使用を中止し、可燃物からできるだけ遠ざけてください。搬送中は、車外に出してください。
- 17ーバッテリーは、50%未満の容量しか無い状態では保管しないでください。容量が50%未満の場合、保管する前に再充電してください。
- 18ー不適切な状況に置くと、バッテリーから液体が洩れる可能性があります。洩れた液体との接触は避けてください。漏れた液体が皮膚や衣類に付着した場合は直ちに水で洗い流し、専門の医師に相談してください。目に入った場合も、専門の医師に相談してください。バッテリーから出た液体は皮膚に障害を起こす恐れがあります。
- 19ーベレンク作業機は、専用のバッテリーユニット以外で使用しないでください。指定以外の充電器では充電する事が出来ないだけでなく、破損・発火の恐れがあります。
- 20ー再充電には専用の充電器のみを使用してください。特定のタイプのバッテリーユニット用の充電器を他のバッテリーユニットに使用すると、火災の原因となることがあります。
- 21ーバッテリーをベレンク作業機目的以外に使用しないでください。
- 22ー寿命が尽きたバッテリーは、購入した販売店又は、株式会社ニッカリへお持ちください。バッテリーは廃棄物規制に従ってリサイクルされます。環境の保全と資源リサイクルにご協力をお願いいたします。
- 23ーバッテリーパックは、電子回路基板やリチウムバッテリーを含みます。乱暴に扱うと壊れ故障の原因になります。
- 24ー耐用年数を経たバッテリーは、廃棄物規制に従ってリサイクルするため、購入した販売店又は、株式会社ニッカリへ返却してください。

安全のしおり

充電器の使用時の安全対策

- 1ー充電中の充電器の温度は60℃まで上昇する可能性があります。充電器やバッテリーは、可燃物から1.5メートル以上離して置いてください。
- 2ー充電器およびバッテリーはお子様の手の届かない不燃性の場所に保管してください。
- 3ー充電器の冷却を妨げるような行為は行わないでください。
- 4ー本充電器で、非充電式の電池を充電しないでください。
- 5ー充電場所には使用可能な等級Dの電気消火器（金属火災用）の設置をお願いいたします。
- 6ーケーブルが切断または損傷した場合、購入した販売店又は、株式会社ニッカリへ充電機一式をお送りください。
- 7ー再充電には指定の充電器のみを使用してください。指定以外の充電器では、充電する事が出来ないのでなく破損・発火の恐れがあります。
- 8ー本充電器はペレンクウルトラリチウムバッテリー専用設計された充電器です。
- 9ー本充電器は、他の目的には使用しないでください。
- 10ーお子様が充電器で遊ばないように、監視してください。
- 11ーケーブルが折れていないか、高温の物や鋭い刃先に接触しないかチェックしてください。
- 12ー充電中は正しく換気を行ってください。
- 13ー充電中に布やその他の物で覆わないでください。火災や破損の恐れがあります。
- 14ー本充電器は屋外で使用しないでください。
- 15ー電源コネクタを水に濡らさないでください。
- 16ー損傷したバッテリーの充電は、決して行わないでください。
- 17ー電源への接続は必ずAC100Vのコンセントより充電してください。指定電圧以外の充電は故障の原因となります。
- 18ー使用前に、充電器のケーブルをチェックしてください。もしケーブルが損傷していたら、充電器は決して使用しないでください。
- 19ーバッテリーを充電している間、充電器は可燃質から1.5メートル以上離し、不燃性の場所で使用してください。
- 20ーエンジン発電機（インバータ発電機は除く）や直流電源では絶対に使用しないでください。
- 21ー正常なコンセントで使用してください。プラグを差し込んだ時にガタがあったり、すぐに抜けたりするコンセントで使用すると加熱による事故の原因になります。必ず正常なコンセントでご使用してください。

バッテリーの安全注意事項

雨の日の使用はおやめください。



取扱説明書をお読みください。



このバッテリーは-5℃～+35℃で使用してください。



リチウムイオン電池

バッテリー寿命が尽きましたら、お買い求めの販売店又は株式会社ニッカリへバッテリーを返却してください。廃棄物処理規制によりリサイクルされます。



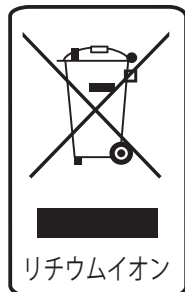
CE規格に準拠した機器



バッテリーに同梱された充電器はリチウムイオンバッテリー専用です。

A utiliser uniquement
avec le chargeur de
batterie PELLENC
modèle CB5015 HV

バッテリーは壊れ物です。乱暴に扱わないでください。



ご注意・充電は、ペレンク ULB 専用充電器 CB5012 で充電してください。
・雨や雪の中で使用しないでください。
・衝撃に弱い製品です。注意して使用してください。
・-5℃から 35℃までの温度で使用してください。
・充電は、10℃～25℃の温度で充電してください。
・取扱説明書 及び 本体添付の注意ラベルをよくお読みになり、
正しくお使いください。

リチウムイオンバッテリー
43.2V $\approx$ 5.80Ah
251Wh

製品名 ULB250
REFERENCE 118407

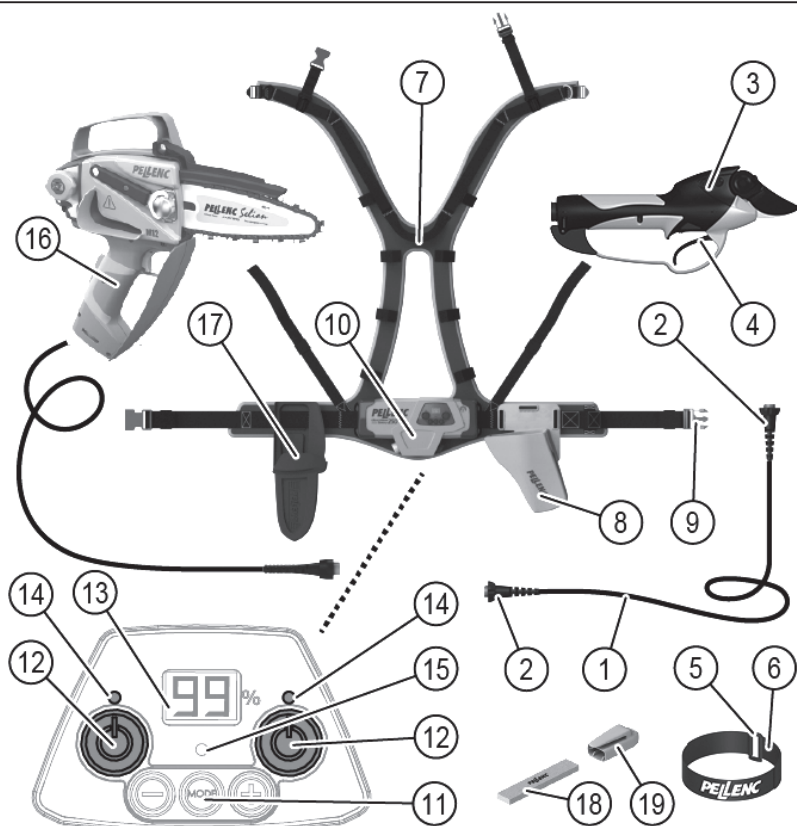
IEC/EN 61960
43.2V $\approx$ 5.40Ah
121NR19/66-2



株式会社 **ニッカリ**
岡山県岡山市東区西大寺 465-1
TEL086-943-0051 FAX086-943-0061



グレーコネクタへは、セリオンM12チェーンソーを同時に接続できることが出来ます。



32_15_003D

- 1ージョイントコード
- 2ー剪定ハサミ用コネクタブラグ
- 3ーヴィニオン剪定ハサミ
- 4ートリガ
- 5ークリップ
- 6ー伸縮性リストストラップ
- 7ー調整可能ハーネス
- 8ー剪定ハサミ用ホルスター
- 9ーベルトクリップ
- 10ーULB250
- 11ーモード変更ボタン

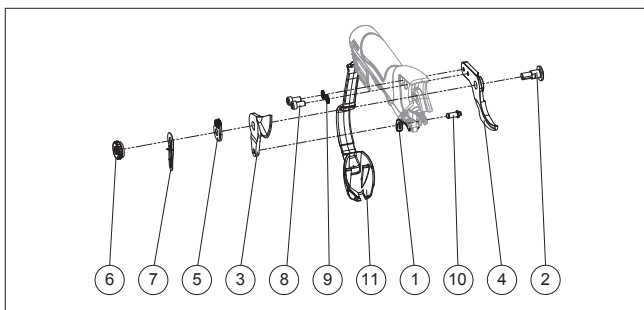
- 12ー右コネクタ・左コネクタのオン／オフ・ボタン
- 13ー電池レベルディスプレイ
- 14ー右側と左側のLEDランプ
- 15ー充電インジケータ
- 16ーセリオンM12チェーンソー

使用前には必ず、セリオンM12チェーンソーの取扱説明書をお読みください。

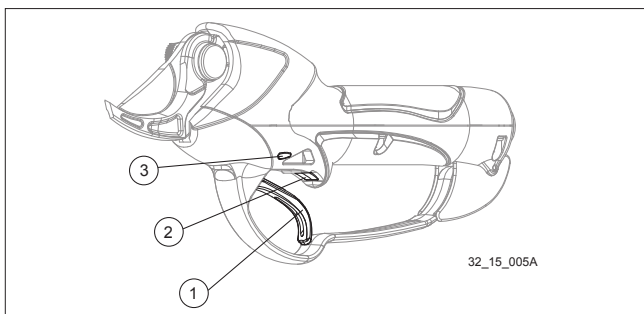
- 17ーセリオンM12チェーンソー用ホルスター
- 18ー砥石
- 19ー砥石ホルダー

切断ヘッドの説明

- 1 トリガ
- 2 ブレードシャフト
- 3 切断刃
- 4 受刃
- 5 ローレット調整座金
- 6 クランプ式ホイール
- 7 ロッキングプレート
- 8 キャップスクリューM6
- 9 キャップスクリューワッシャ
- 10 クレビスピン
- 11 ガード



- 1 トリガ
- 2 光センサー
- 3 工具インジケータ



32_15_005A

技術的特性 - 剪定ハサミ -

	ヴィニオン
切断能力	35mmまで（木の種類により異なります）
剪定ハサミ電源電圧	43.2V
平均電力	180W
バッテリー使用時間	剪定の状況によって変わります。
剪定ハサミ重量	670g

EN 60745規格に従って算定した振動合成値 ($K=1.5 \text{ m/s}^2$)	$a_h < 2.5 \text{ m/s}^2$ （最大）
--	--------------------------------

EN 60745-1規格に従って測定した騒音値	
音響出力レベル測定値（ $K=3 \text{ dB}$ ）	$L_{WA}=81 \text{ dB}$ （最大）
ワークステーション地点の音響圧力レベル測定値 （ $K=3 \text{ dB}$ ）	$L_{WA}=70 \text{ dB}$ （最大）

技術特性 - バッテリー -

バッテリー名	ULB250
定格バッテリー電圧	43.2 V 
バッテリー種類	1パック24セル
バッテリー容量	5.8 Ah
バッテリー電力	1728 W
バッテリーエネルギー	250 Wh
連続使用時間	工具によって異なる
バッテリーユニット重量	1680グラム（コードを含まない）

初めての運転

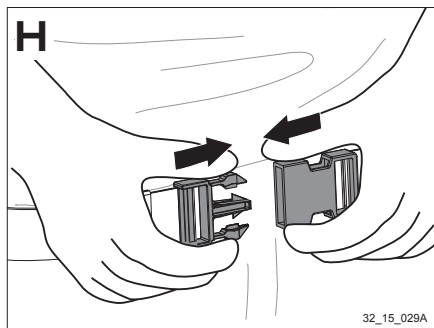
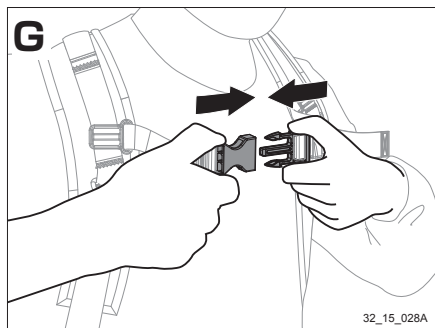
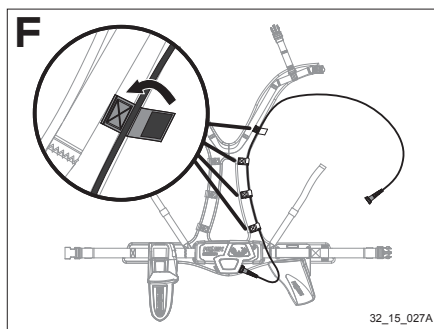
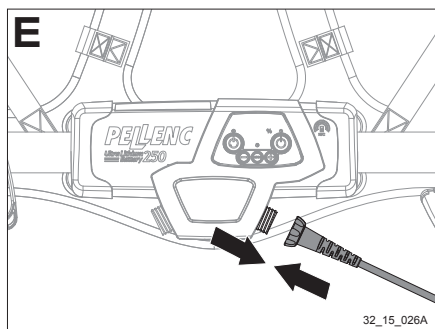
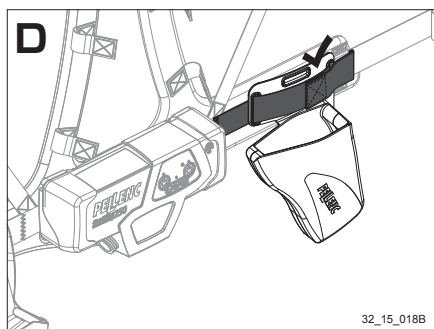
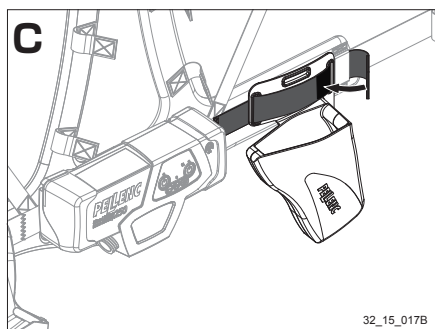
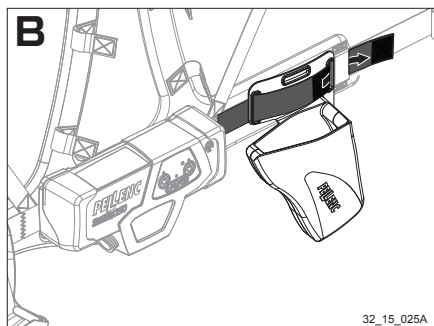
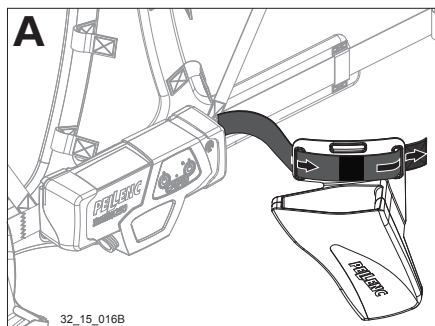
バッテリーを最初に使用する前に、必ず完全に充電してください。

（26ページのバッテリーの充電を参照）

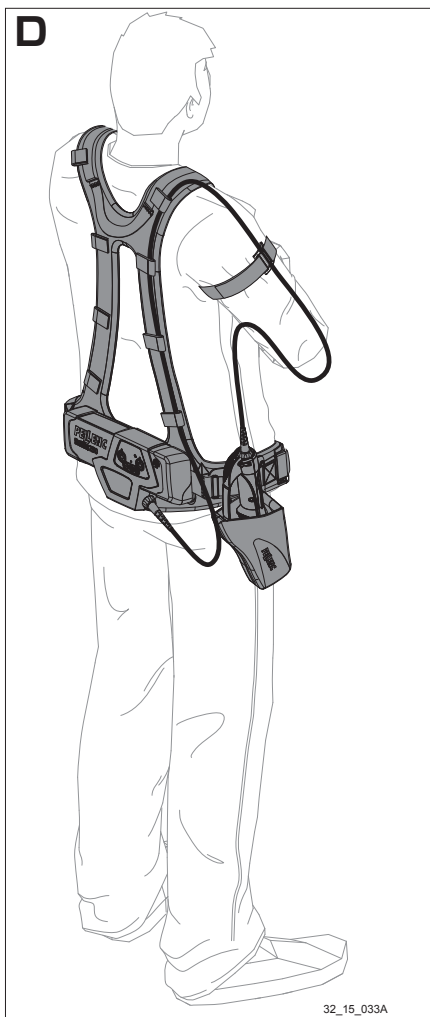
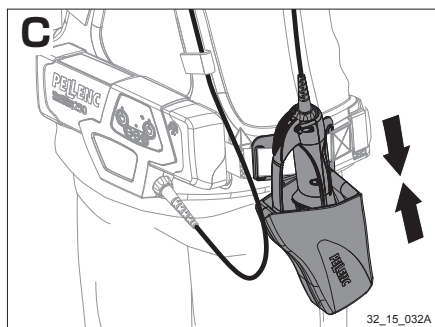
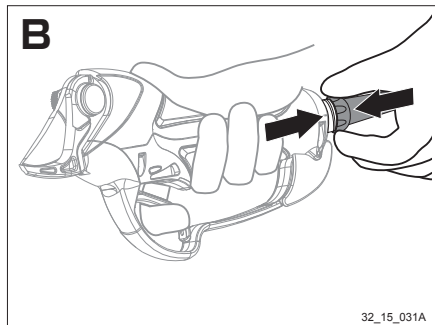
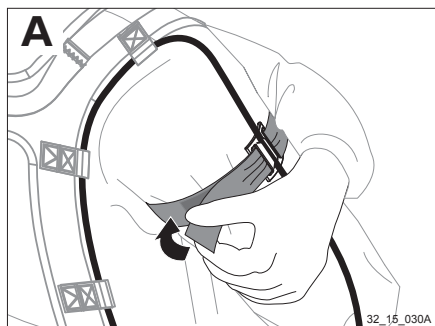
1ー剪定ハサミ、バッテリー、ベルトをキャリングケースから取り出します。

2ー電源がオフになっているかを確認します（5ページの図1参照）。

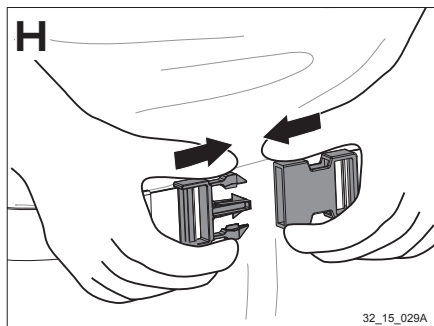
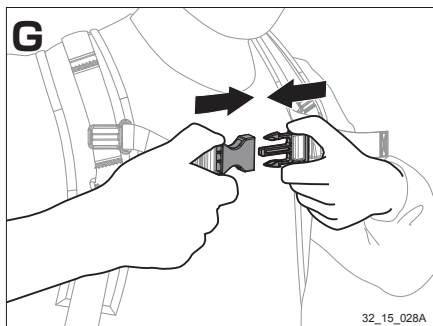
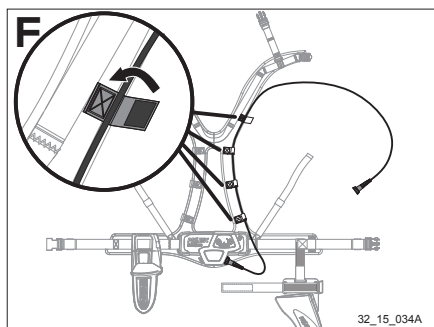
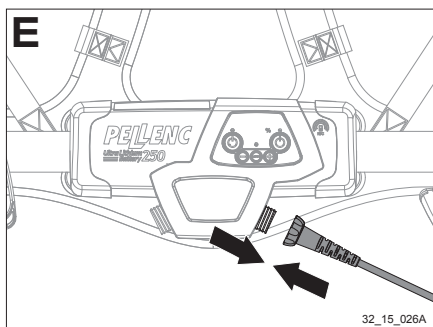
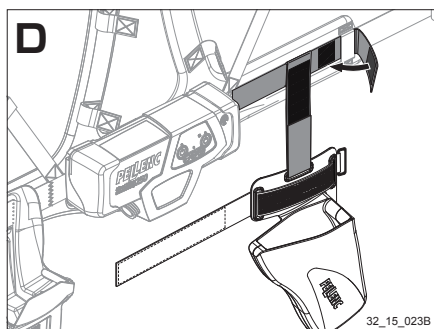
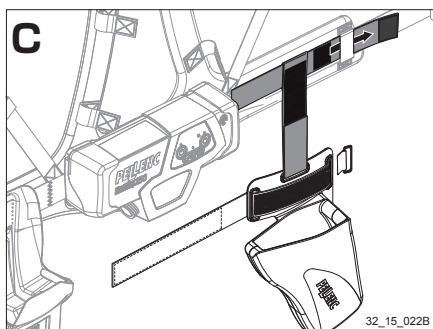
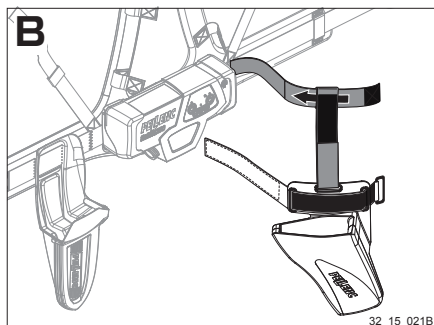
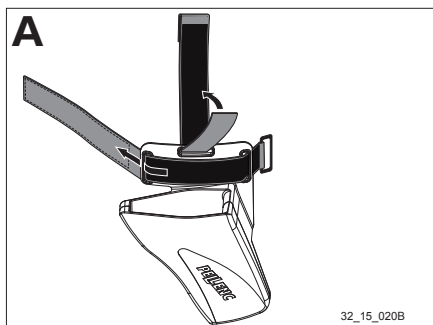
剪定ハサミ用ホルスターをベルトに取り付ける手順



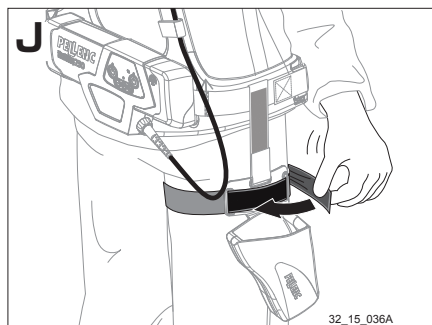
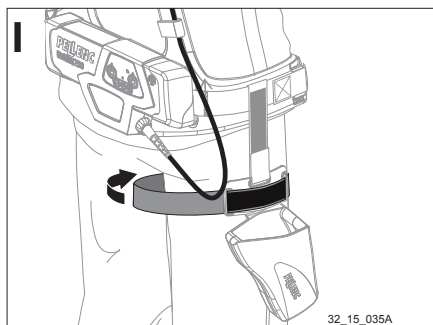
ジョイントケーブルとリストストラップを適切に配置する手順



剪定ハサミ用ホルスターを大腿部に巻きつける手順

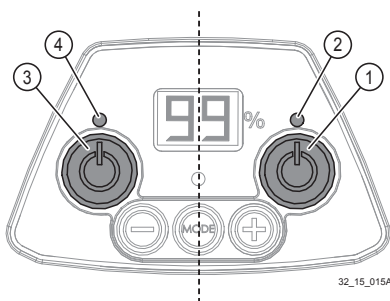


剪定ハサミ用ホルスターを大腿部に巻きつける手順



使用

左側：
セリオンM12用



右側：
剪定ハサミ（ヴィニオン）用

- ・ 剪定ハサミを始動するには、オン／オフ・ボタン(1)を1秒間押し、電池をオンにする。赤のLEDランプ(2)が点灯し、その後、バッテリーから4回ビビビッと鳴ります（ビープ音）。剪定ハサミの使用準備が整ったら、下部のトリガを引き、その後離すとブレードが開きます（ブレードの開閉は、指の動きに比例します）。
- ・ 剪定ハサミを停止するには、トリガを用いてブレードを閉じ、閉じた状態のまま、スイッチ(1)を押す。バッテリーが1回ビッと鳴り、赤のLEDランプ(2)が消灯します。
- ・ 切断時、切断用量を越えた場合、剪定ハサミは閉じなくなります。その後は、開くことしかできなくなります。
- ・ 剪定ハサミを「待機」モードにするには、トリガを引き、約4秒間、ブレードを閉じたままにします。
- ・ 「待機」モードを解除するには、トリガを再度引きます。
- ・ 剪定ハサミを1分間作動させないと「待機」モードへ切り替わります。
- ・ セリオンM12チェーンソーを始動するには、オン／オフ・ボタン(3)を1秒間押し、電池をオンにする。緑のLEDランプ(4)が点灯して点滅します。セリオンM12を使用する場合、剪定ハサミを待機モードにします。緑のLEDランプ(4)は点滅から点灯に切り替わります。ペレンク・セリオンM12チェーンソーの運転準備完了です。



ご使用前に必ず、ペレンク・セリオンM12チェーンソーのユーザガイドをよくお読みください。

両方の工具を取り付けた場合の使用方法

安全のために、剪定ハサミとチェーンソーの両方が接続されている時は、ハサミが優先されます。

- ・ ハサミの運転中、チェーンソーに電力は供給されません。
- ・ ハサミの待機中、チェーンソーに電力が供給されます。

そのため、オン／オフ・スイッチでの工具の始動と停止を行う必要はありません。

ご使用に際してのアドバイス

- ・ 剪定ハサミのジョイントコードが枝に引っかかるのを防ぐ為。リストストラップを用いて、腕にジョイントコードを取り付けます（13ページ参照）。
- ・ 剪定ハサミの運転時間と耐用寿命は、主に、切断刃の研磨と調整が適正に保たれているかで変わります。
- ・ 初めの切断開始から15分以内に、必ず切断刃の刃先からバリを砥石で取り除き最初の研ぎ直し作業を行ってください。
- ・ 使用後に、ジョイントコードを剪定ハサミ・バッテリーから抜かないで、両方一緒にキャリーケースに戻すことをお勧めします。

使用方法

作業状況に最適、かつバッテリーの電力を節約するために様々な使用モードがあります。

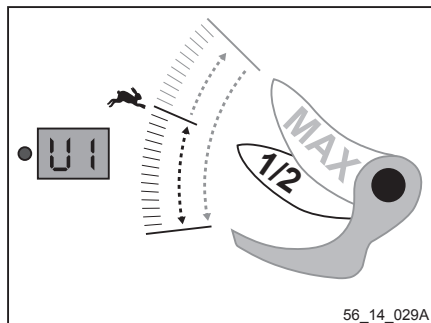
- ・これらのモードは、ディスプレイに表示されます。
- ・剪定ハサミの工場出荷設定は、モードU1です。

使用モード

利用可能な運転タイプの説明

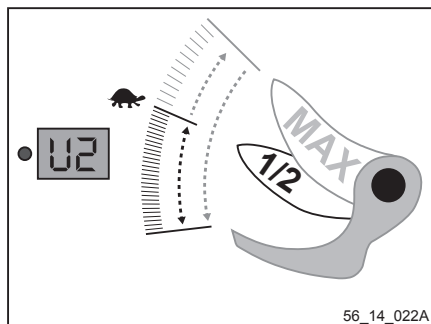
モードU1（工場出荷時のモード）

- ・半開での段階的な高速運転
- ・運転中、剪定ハサミのLEDランプは緑色です。
- ・待機中、剪定ハサミのLEDランプは緑色が点滅します。



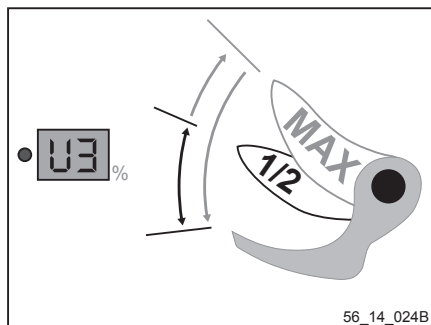
モードU2 滑らかな切断作業

- ・半開での段階的な円滑運転
- ・運転中、剪定ハサミのLEDランプは、緑色と赤色が交互に点滅します。
- ・待機中、剪定ハサミのLEDランプは、緑色と赤色が交互により速く点滅します。



モードU3 高速な切断作業

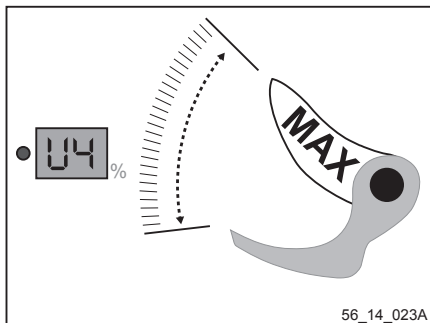
- ・半開でのON又はOFF操作の高速運転
- ・運転中、剪定ハサミのLEDランプは赤色です。
- ・待機中、剪定ハサミのLEDランプは赤色に点滅します。



使用モード

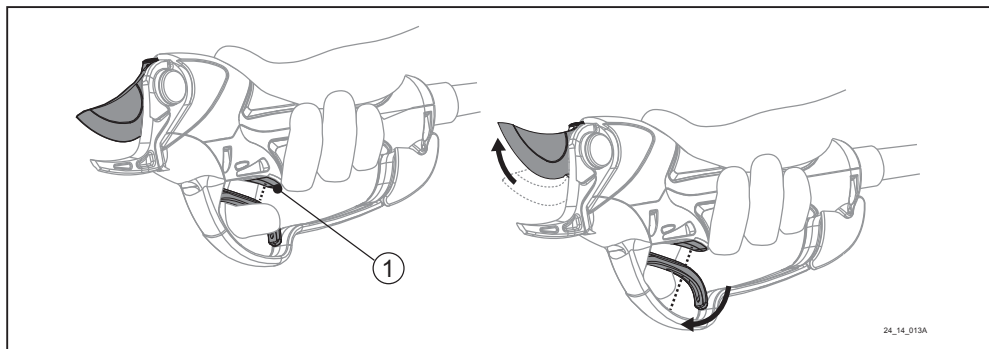
モードU4 段階的な切断作業

- ・半開での段階的な高速運転
- ・運転中、剪定ハサミのLEDランプはオレンジ色です。
- ・待機中、剪定ハサミのLEDランプはオレンジ色に点滅します。



どのモードを選んでも、指をトリガから離すとブレードは全開になります。

光トリガー



指がトリガに掛かっているのを光学システム（1）が検出する限り、切断位置は半開のままです。
指がトリガから離れると、光学システムは切断位置を全開に切り替えます。



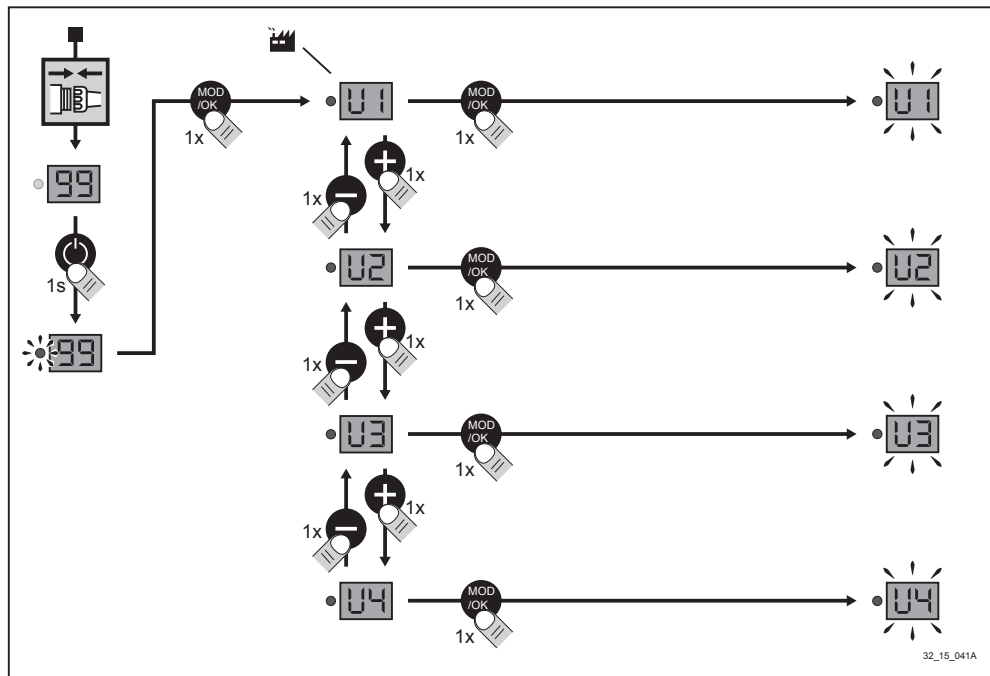
着用する手袋の種類により、光トリガの作動に影響を及ぼすことがあります。着用する手袋の色は、黒以外をお勧めします。



光トリガが適正に作動しなくなった場合、トリガに障害物がないかを確認、または消毒用アルコールによる光センサーウィンドウの掃除を行ってください。光センサーウィンドウは常にきれいな状態でご使用ください。

U1 / U2 / U3 / U4モード

- 1－剪定ハサミを接続した状態で、電池をオンにします。
- 2－「モード」ボタンを押します。
- 3－「+」か「－」を押して、モードU1、U2、U3またはU4を選びます。
- 4－「モード」ボタンを押して有効にします。



32_15_041A

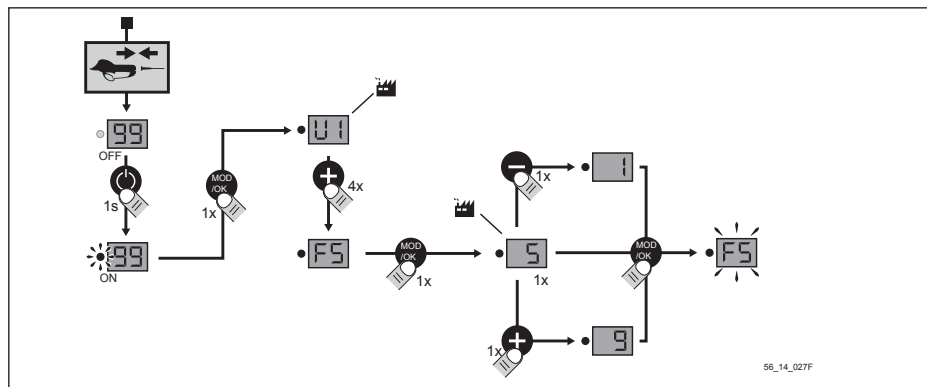
「機能」設定モード

F5モード：切断刃閉じ位置調整

- 1ー剪定ハサミを接続した状態で、電池をオンにします。
- 2ー「モード」ボタンを押します。
- 3ー「+」か「-」を押して、機能F5を選択します。
- 4ー「モード」ボタンを押します。
- 5ー「+」か「-」を押して、切断刃閉じ位置を調整します。
- 6ー「モード」ボタンを押します。

調整範囲：

- ー 最大値＝9
- ー 最小値＝1
- ー 工場設定値＝5



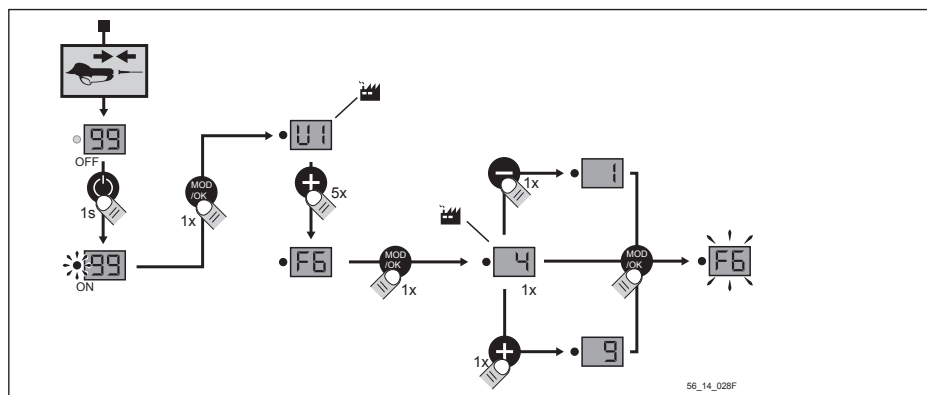
56_14_027F

F6モード：半開設定

- 1ー工具を接続した状態で、電池をオンにする。
- 2ー「モード」ボタンを押す。
- 3ー「+」か「-」を押して、機能F6を選択する。
- 4ー「モード」ボタンを押す。
- 5ー「+」か「-」を押して、ブレードの半開位置を調整します。
- 6ー「モード」ボタンを押す。

調整範囲：

- ー 最大値＝9
- ー 最小値＝1
- ー 工場設定値＝4



56_14_028F

パラメーター設定モード

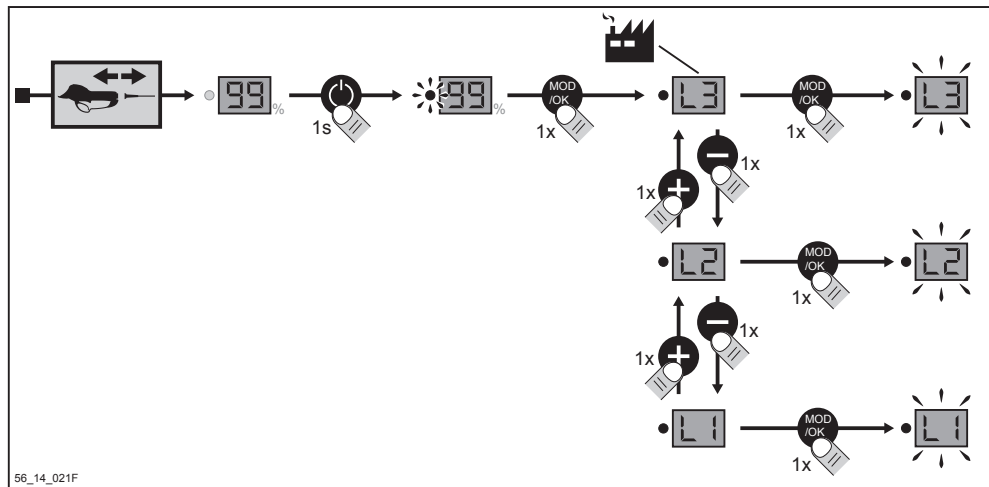
- ・工具の調整レベルに関するパラメーターを設定して、より簡単に使用することができます。
- L 1 : 「ディスプレイ」モード：工具は、プリセット環境設定でのみ使用することができます。
- L 2 : 「通常」モード：ユーザは、4つの運転モードU 1～U 4にアクセスできるが、これらのモードを調整することはできません。
- L 3 : 「エキスパート」モード：ユーザは、4つの運転モードU 1～U 4と、2つの設定（切断刃閉じ位置調整＝F 5、半開位置調整＝F 6）にアクセスできます。

パラメーター設定

パラメーターの設定モードは、以下のように変更することができます。



剪定ハサミを外し、電池をオンにする



56_14_021F



ユーザ用に認められた使用モードの環境設定を行った後は、電池をオフにし、その後、剪定ハサミを再接続します。



モードを変更する必要が生じた場合は、上記の操作を繰り返すだけです。

注意事項

- ・ 剪定ハサミに慣れるためには、数時間切断作業を行ってください。
- ・ 楽な切断ができなくなった場合、切断刃の消耗・劣化が発生している場合があります。切断刃の研ぎ又は交換、ブレードシャフトの締め具合のチェックをしてください。

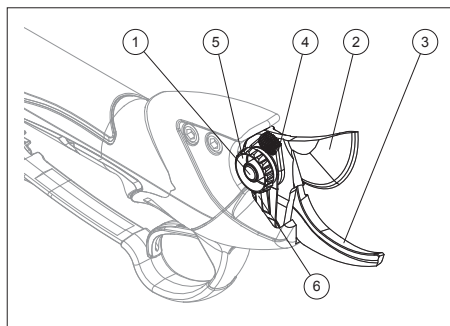
研ぎ

切断刃の切断品質と耐久性、機械部品とバッテリーの寿命は切断刃の研磨によって決まります。研磨は重要です。研ぐ頻度は、切断する木（硬さ・直径）、剪定ペース、切断刃の鋭利さによって変わります。研磨は、専用砥石を使用し研磨してください。

使用開始から15分使用後、必ず切断刃の刃先からバリを砥石で取り除き、最初の研ぎ直し作業を行ってください。

ブレードシャフトの締め具合のチェック

- 1－ブレードシャフト
- 2－切断刃
- 3－受刃
- 4－ローレット調整座金
- 5－クランプ式ホイール
- 6－ロックングプレートのツメ



切断刃の調整をする場合必ず電源がOFFになっているか必ず確認をして行ってください。

- ・ 切断刃(2)に横方向に遊びが無い事を確認してください。
- ・ 切断刃(2)の切断方向の遊びは、手で切断刃を切断方向に動かした時少し動く状態がベストです。

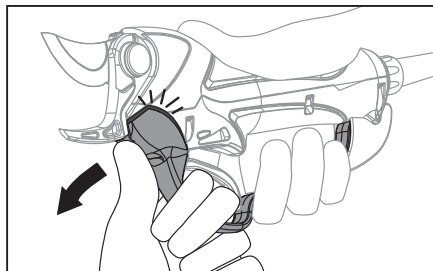
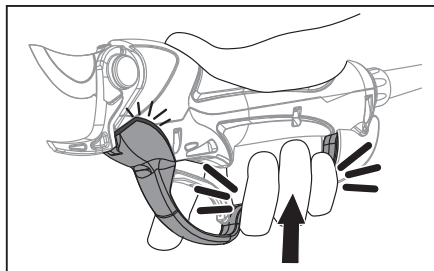
正常な状態に調整する場合

- ・ 切断刃を開き電池をオフにした状態で、以下の操作を実行すること（5ページの図1参照）。
- ・ ローレット調整座金が回らなくなるまで、調整ホイール(5)を締める。
- ・ 調整ホイール(5)を全閉位置から90度の位置まで回してゆるめる。
- ・ ブレードの締め具合をチェックする。
 - ー 切断刃を開いた状態で、ローレット調整座金(4)が回転する事を確認してください。
 - ー ブレードを閉じた状態で、ローレット調整座金(4)が回転しない事を確認してください。
- ・ 締め具合を再調整するには。
 - ー 締めるには、ホイール(5)を時計回りに回転させます。
 - ー ゆるめるには、ロックングプレートのツメ(6)を押してホイール(5)を反時計回りに回転させます。
- ・ 締め過ぎると、動作が不安定になり、ブレード先端部での切断が不十分となり、バッテリーの消耗が著しく低下する場合があります。又締めすぎによる剪定ハサミの故障にも繋がります。

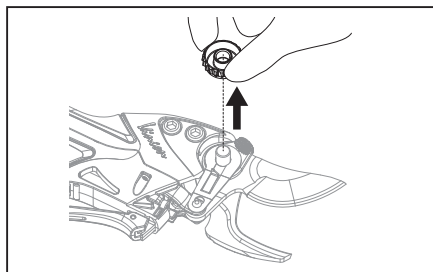
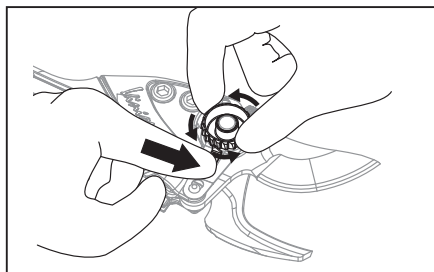
切断刃またはブレードシャフトの交換手順

下記の順序で交換作業を行ってください。

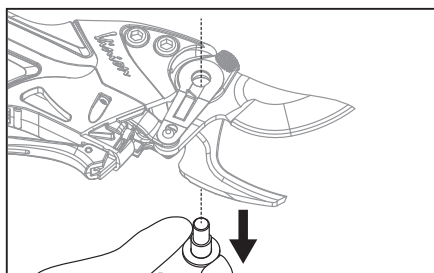
- 1ー切断刃を全開にします。
- 2ー電源をオフにしてください。
- 3ー剪定ハサミのジョイントコードを抜きます。
- 4ー下記の図に示す通りにガードを開きます。



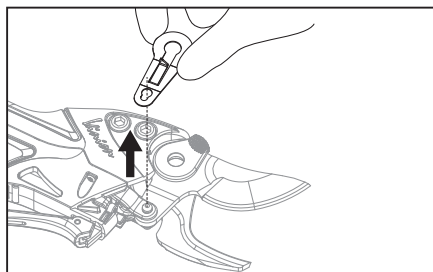
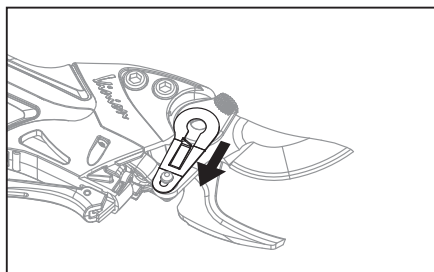
5ークランプ式ホイールを緩めて外します。



6ーブレードシャフトを外します。

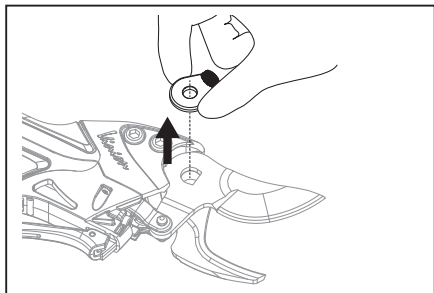


7ーロッキングプレートを外します。

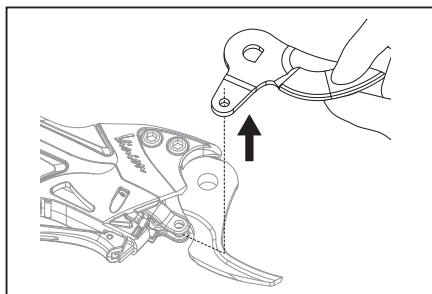
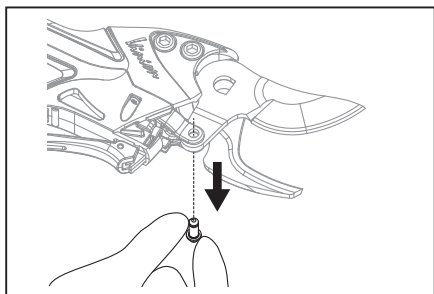


切断刃またはブレードシャフトの交換手順

8ーローレット調整座金を外します。



9ークレビスピンを外し、切断刃を交換します。



10ー受け刃にグリスを塗った後、受け刃の上に切断刃を戻し、その後、ブレードシャフト、クレビスピンを戻します。

11ーローレット調整座金、ロックングプレートに戻します。

12ーブレードシャフトにクランプ式ホイールを締め付けます。

13ー中心部を押す事により、ガードを再び元の位置に戻します。

14ーブレードシャフトの締め具合のチェックを参照し、ブレードシャフトの締め付けを調整を行います。

15ー剪定ハサミを再接続します。



注意：ハサミのボールナットと本体が破損するため、ブレードとブレードシャフトがない状態で、決して剪定ハサミを運転しないでください。

その他のメンテナンス

頻繁に掃除し可能な限り、グリス内への埃の混入を防いでください。

そのためには、下記の要領で清掃をお願いいたします。

- ー 布と圧縮空気、ハサミの前面を清掃します。
- ー トリクロロエチレン、テレピン油、ガソリンまたは類似製品といった溶剤は使用しないでください。
- ー 切断刃とブレードシャフトを慎重に、グリスアップを行ってください。（週1回）
- ー 土中、または土壌要素にさらされた状態に、剪定ハサミを放置しないでください。

200時間ごとに、以下のキットを交換すること。

- ー ヴィニオン・ブレード・キット（NP26118259）
- ー ヴィニオン・ブレードシャフト・キット（NP26122671）
- ー ヴィニオン・メンテナンス・キット（NP26122672）

本キットの交換前に、ご購入頂いた販売店又は株式会社ニッカリにお問い合わせください。

保管について

- ・ 剪定ハサミ、バッテリー、充電器をキャリーケースに入れ、涼しく乾燥した場所に保管し、LEDランプが確実に消灯しているかを確認してください。
- ・ バッテリーは、周辺温度が+45℃より高くなる場所には決して保管しないでください。
- ・ バッテリーの、劣化を防ぐには、充電した状態で保管し、使用していない間も10ヶ月に1度は再充電を行ってください。
- ・ 保管期間はスイッチの操作は行わないでください。
- ・ 乾燥状態で温度0℃～25℃の間で保管してください。
- ・ バッテリーから1.5メートル以内には可燃物を置かないでください。

トラブルシューティング

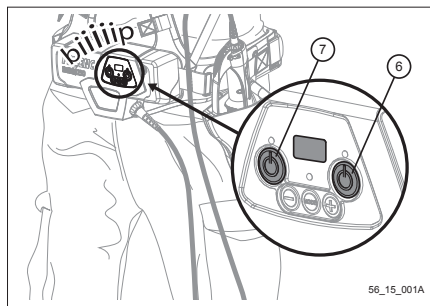
剪定ハサミが作動しなくなった場合

- 1 ー電源をオフにします。
- 2 ーバッテリーの充電状態（ゲージに表示されるメッセージ）をチェックします。00と表示されている場合、充電器を用いてバッテリーを再充電します。
- 3 ージョイントコードが接続されているか、また、コネクタープラグが締め付けられているかを確認してください。
- 4 ーハサミが作動しない場合は、販売店又は株式会社ニッカリへ修理の依頼をしてください。
バッテリーパックおよび充電器を決して分解しないでください。（破損した場合は保障されないことがあります。）

バッテリーの充電

バッテリーが放電されると、作業機は自動的に停止します。ディスプレイが消え、バッテリーからビープ音が断続的に鳴ります。（28ページの「メッセージ表」参照）。

1. すみやかに、オン／オフ・ボタン(6)と(7)を同時に押します。



56_15_001A

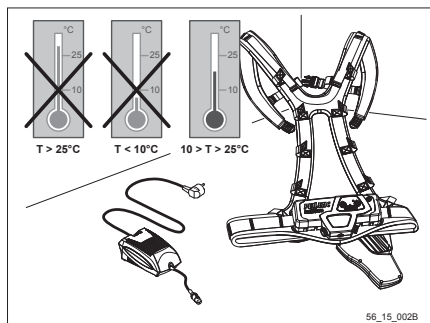


シーズン開始後、初めてバッテリーを使用する前に、完全に充電（99%定常）状態にしてください。

2. 充電器とバッテリーを、10℃～25℃の乾燥し、換気されたホコリのない室内に置く。電池を水平位に置いてください。

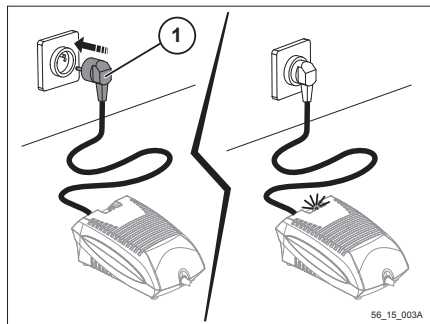


注意：充電器を電源コンセントに接続する前に、充電器に示された定格電力に対応しているかを確認してください。（7ページの「仕様」参照）。



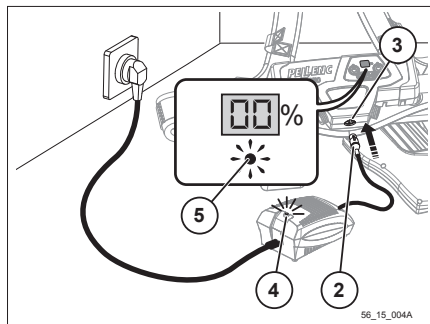
56_15_002B

3. 充電器の電源コネクタ(1)を電源コンセントに差し込んでください。充電器のLEDランプの緑色が点灯します。



56_15_003A

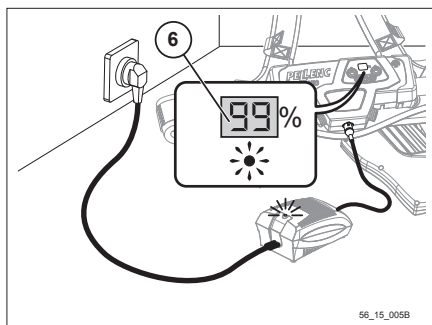
4. 充電コード(2)を充電器の充電コネクタ(3)に接続します。充電器のインジケータ(4)の緑が点灯し、バッテリーのインジケータ(5)のオレンジが点滅します。



56_15_004A

バッテリーの充電

5. ディスプレイ(6)のインジケータ点滅中は充電中です。ディスプレイ(6)にメッセージ99が点灯表示に切り替われば、充電完了です。

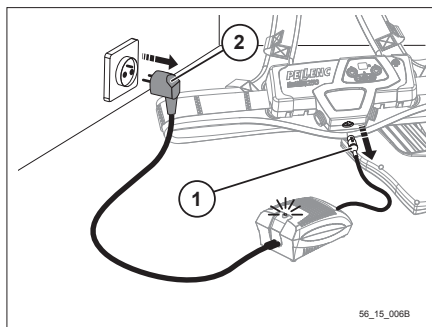


6. 電池の充電が完了したら、まず、電池側の充電コネクタを外し(1)、次に、充電器の電源コネクタ(2)を抜外してください。

注意事項

長期間の保管後（新しい電池、冬季保管など）、充電器を外すと、充電レベルインジケータが99%未満の数値を表示する場合があります。

これは正常な現象であり、充電と充電の間が通常使用であった場合、5回～10回の充電サイクルで正常表示になります



バッテリー残量を表示するディスプレイ

このバッテリーには、残量を見ることができるゲージディスプレイが装備されています。残量はパーセンテージで表示されます。

- ・ディスプレイの表示が99の場合、電池は完全充電状態です。
- ・1日の作業後にディスプレイの表示が55以上である場合、電池を再充電する必要はありません。
- ・ディスプレイの表示が00またはこれに非常に近い数値の場合、電池を直ちに再充電してください。
- ・充電レベル表示計は自動車の燃料計と同じです。

バッテリー交換

バッテリーの交換は、ご購入の販売店又は、株式会社ニッカリへ依頼してください。

保管について

- ・バッテリーパック・充電器は清潔で、涼しく乾燥した場所に保管し、LEDランプが確実に消灯しているかを確認してください。
- ・バッテリーは、周辺温度が+45℃より高くなる場所には決して保管しないでください。
- ・バッテリーの劣化を防ぐには、充電した状態で保管し、使用していない間も10ヶ月に1度は再充電を行ってください。
- ・保管期間はスイッチの操作は行わないでください。
- ・バッテリーを長く使用するためには、乾燥状態で温度0℃～25℃の間で保管してください。
- ・バッテリーから1.5メートル以内には可燃物を置かないでください。

トラブルシューティング

充電器はメンテナンスフリーです。

清掃する前に、充電器の配線を取外してください。充電器のケースを固く絞った布および中性洗剤を使用して清掃してください。※中性洗剤等、直接充電器へ掛けないでください。

バッテリーを10日間使用しない場合、自動的に放電され、保管モード状態になります。その間は暖かくなります。

充電インジケーターおよびビープ音メッセージ一覧表	
通常のメッセージ	
使用中	
88 数値が点灯	バッテリー充電レベル (0～99)
00 表示と、1分に1回のブザー音	充電残量がありません。すぐに再充電してください。
00 点滅と、10秒ごとに1回のビープ音	使用を中止し、すぐに再充電してください。
充電中	
4秒ごとの 88 点滅	バッテリー充電レベル (0～99)
99 点灯	充電完了
保管中	
88 点滅	10日間使用しないと保管モードになります。(50～99)
インジケーターが消える	10日間使用しないと保管モードに入ったか、電圧が自己放電レベルより下がったため。
故障時のメッセージ	
使用中	
℃ と 55 の交互表示	使用中止：電池の温度が高すぎるため。
長いビープ音と、1回の短いビープ音	使用中止：作業機に強い力が掛かったため。
長いビープ音と、4回の短いビープ音	使用中止：作業機の温度が高すぎるため。
充電中	
℃ と 00 の交互表示	充電中止：バッテリー温度が低すぎるため。バッテリーを室温に温めてから再度充電を開始してください。
℃ と 45 の交互表示	充電中止：バッテリー温度が高すぎるため。バッテリーを冷却して再度充電を開始してください。
不良メッセージ	
使用中	
88 表示と2分ごとのビープ音が24時間続く	3時間不使用後の電圧が低すぎる。直ちにバッテリーを再充電をしてください。
充電中	
Pb と bA の交互表示と、連続ビープ音	バッテリーに問題があります。
Pb と CH の交互表示	充電器に問題があります。

作業機が作動しなくなったら

- 1 ー電源をオフにしてください（LEDランプが消灯したかをチェックすること。）。
- 2 ーバッテリーの充電状態（ゲージに表示される内容）を確認してください。
- 3 ージョイントコードが確実に接続されているか、また、コネクタが確実に締め付けられているかを確認してください。
- 4 ー電源をオンにしてくださいLEDランプが点灯する。）。
- 5 ートリガを引き、安全ロックをおしてください（作業機により異なります）。
- 6 ーそれでも動かない場合は、販売店又は株式会社ニッカリへ修理の依頼をしてください。

バッテリーパックおよび充電器を決して分解しないでください。（破損した場合は保障されないことがあります。）

MEMO

MEMO

MEMO

保証期間および保証除外条項

正常な使用を前提とし、製品部品に欠陥や故障が生じた場合、お買い上げ日より1年間は保証します。

本製品には保証書がついています。

所定の記載事項の記入及び記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

下記の場合は、保障対象外です。

- 間違った使い方やメンテナンス、異常な使用による故障・破損
- メーカー指示に従って行うメンテナンスや点検を怠った場合
- 純正部品や付属品を他の部品や付属品と交換した場合、また改造された場合
- 通常使用による消耗部品

最初に本製品の電源を入れる前に取扱説明書をよく読み、本製品の性能・構造を理解した上でご使用してください。

販 売 日 : _____

製造番号 : _____

製造元

pellenc s.a.

Route de Cavaillon B.P. 47 84122 RETUIS cedex (France)

TEL. +33 (0) 4 90 09 47 00 FAX. +33 (0) 4 90 09 64 09

ホームページ <http://www.pellenc.com>

販売元

株式会社 **ニッカリ**

西大寺事業所

岡山市東区西大寺川口465-1

TEL. 086 (943) 0051

FAX. 086 (943) 0405

東日本営業所

さいたま市北区吉野町1-389-9

TEL. 048 (664) 5771

FAX. 048 (666) 3790

西日本営業所

岡山市東区西大寺川口465-1

TEL. 086 (943) 0062

FAX. 086 (943) 0405

九州営業所

久留米市国分町二ノ江1172-4

TEL. 0942 (21) 9718

FAX. 0942 (21) 1676

ホームページ

<http://www.nikkari.co.jp/> E-mail: kokunai@nikkari.co.jp